

(別紙)

「森林情報自動更新システム導入業務」に係る企画提案審査基準

委託候補者選定の手順

(1) 審査委員による企画提案の審査

○審査項目1～5の得点（審査委員の評価点に係数を乗じて得た得点）を合計したものを審査点とする。

(2) 委託候補者の選定

○各審査委員の審査点（審査項目1～5）、審査項目6、7による得点を合計して評価合計点を算出し、評価合計点の最も高い者を最優秀提案者、次に高い者を次点者に選定する。

○評価合計点が同点となった場合及び、評価合計点が最も高い事業者と過半数を超える委員が最も高く採点した事業者が異なる場合は、審査委員の協議により決定する。

○評価合計点が最も高い場合又は提案者が1者であった場合においても、その評価合計点が全体の6割以上ではない場合は、最優秀提案者として選定しない場合がある。

○評価点1点（欠格）の審査項目がある場合は、当該応募事業者は委託候補者とししない。

審査項目		審査の視点	評価点	係数	得点
1	企業の経験及び能力、業務の実施体制	・ FME Form、FME Flowの導入または運用保守の実績	5	3	15
2	システムの構成・機能	・ 仕様書に定める要件に加え、今後の機能拡充に係る有益な提案があるか	5	3	15
3	業務の標準化	・ 担当者が変わってもスムーズに引き継ぎが可能な標準化されたシステムの提案であるか	5	3	15
4	業務の効率化	・ 森林情報の更新作業が効率的に行えるシステムの提案であるか ・ 継続的な森林情報の精度向上を可能とするシステムの提案であるか	5	4	20
5	導入支援	・ システム導入後、業務を円滑に行うことが可能なシステム運用研修計画及びサポート体制であるか	5	3	15
6	見積価格（導入）	（全評価対象者の最低見積額（導入費用）／評価対象者の見積額（導入費用））×配点（5）	—	—	5
7	見積価格（運用保守）	（全評価対象者の最低見積額（5年間の運用保守費用）／評価対象者の見積額（5年間の運用保守費用））×配点（15）	—	—	15
合 計					100

評価の目安

評価点	評 価 の 目 安
5	仕様書またはプロポーザル募集要項に定める基準を大きく上回る内容である。提案内容等が非常に優れた水準である。
4	仕様書またはプロポーザル募集要項に定める基準を上回る内容である。提案内容等が優れた水準である。
3	仕様書またはプロポーザル募集要項に定める基準を満たしている。提案内容等が望ましい水準である。
2	仕様書またはプロポーザル募集要項に定める基準を満たしているが、提案内容等がやや劣る水準である。
1	仕様書またはプロポーザル募集要項に定める基準を満たしていない（欠格）。